

大会を準備・運営してくださった皆様、対戦してくださったチーム関係者の皆様、応援・観戦してくださった皆様、審判をしてくださった皆様、たくさんの方々に支えられて、素晴らしい経験をさせていただいたことに感謝しております。ありがとうございました。

今大会へ参加して各県の指導者の方々と交流しましたが、皆さんしっかりした理念や理論をもたれており、我々山口県の指導者も資質向上に向けて研鑽を積んでいかなければならないと強く感じました。

また、大会参加にあたり考えさせられたことは、今大会への派遣審判費を山口県ミニ連は参加チームから徴収していますが、山口県ミニ連の予算より捻出するのが妥当ではないかということです。皆様にもご一考いただきたいと思います。

キャプテンの報告文にチーム一同の思いがよくまとめられていますので、そちらをご一読ください。

このような機会を与えてくださった皆様に重ね重ね御礼申し上げます。ありがとうございました。

柳井バスケットボールスポーツ少年団



中国交歓大会に参加して

柳井バスケットボールスポーツ少年団

男子4番 山本 歩

開会式の日、グリーンアリーナに到着すると、先日観戦したウインターカップの興奮がよみがえってきました。「今度はここで自分たちがプレーするのか」と思うと、胸がドキドキしてきました。

次の日、緊張がおさまることのないまま、予選リーグをおかえしました。それはチームのみんなも同じだったようで、1試合目のスライムズ戦は、いつものような動きができませんでした。それでも、その試合は何とか勝ち、気持ちを切りかえて臨もうと思った2試合目の西御南戦ですが、みんなの動きがつかなく、よい所なく負けてしまいました。せっかくこんな機会を得たのに、チームの力を出し切れないまま終わってしまった、今考えても悔いが残ります。ただ、その日の夜ホテルでチームのみんなと真剣に反省会をして、「そ

う一度自分たちのバスケットをしよう」と誓い、3日目の交流戦では、予選に比べるとのびのびプレイできたと思います。また、その後は、強いチームの試合も観戦できて、残り少なくなったミニバスですが、自分たちもさらに成長できるよう頑張っていていきたいと思いました。

中国交歓大会は、熱心に指導していただいたコーチや、多くの応援や励ましの言葉をくださった方々の気持ちに応えることができなかったかもしれませんが、このような機会を与えていただいたおかげで、ぼくたちはまた成長できるような気がしています。本当にありがとうございました。